

中なかいいネ！ 通信

令和2年3月発行



いいネ！このまち！！中区の絆

令和2年2月14日、横浜市開港記念会館において、中なかいいネ！発表会&第35回中区社会福祉大会を開催しました。約320名の方にご来場いただき、社会福祉活動に従事している方への顕彰や地域活動の紹介などを行いました。

第1部 中区社会福祉大会（社会福祉功労者顕彰式）

長年にわたり、中区において地域で福祉保健活動等に携わってこられた多くの団体・個人の方の功績をたたえとともに、地域福祉の一層の充実を図るため、表彰式を行いました。



第2部 中なかいいネ！発表会

◇中区地域福祉保健計画「中なかいいネ！」取組状況報告
～第3期計画から第4期計画へ～

令和元年度中区区民意識調査やグループインタビューの結果を中心に報告しました。
なお、区民意識調査の結果は、中区ホームページに掲載しています。

◇地域活動団体発表

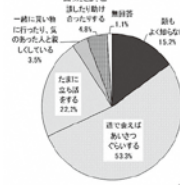
中区子ども食堂ネットワーク代表の梁田理恵子氏に、区内子ども食堂の活動などについて発表していただきました。
詳しい内容は、裏面に掲載しています。

◇「中なかいいネ！推進会議」委員長講話

駒澤大学教授の川上富雄氏に、「住民が地域福祉保健計画の策定に参加する意義」をテーマにお話しいただきました。
地域によってお困りごとは異なるため、地域ごとに住民ができることを考えていくことが大切であるとお話しいただきました。

2-11 隣近所との付き合い方①

問 隣近所と普段どのような付き合いをしていますか。



(n=1,225)

なぜ地区別計画が必要なのか

～地域の課題は多様、その解決方法も多様～

- 地域課題解決の方法は様々
 - 一つとして同じ山は無く、異なる山が連なれば、山脈が異なる山脈を築いて解決を図ることも必要。
- 異なる地方や台風の来る地方、海に囲まれた町や山の中の村など、地区や集落ごとに、環境・地質・気候・生活様式・建物の高さも違い、住民の生活面や将来への不安も違う
- 課題や住民意識等が違えば、その解決策も無数・無慮にちがってきて当然
- だから、地域・ニーズ立脚が大切

市町村内の、地区ごとの、異なるこの地域課題や住民ニーズを的確に把握し、住民がどこまで抱えるのかを分析する「地域分析」が大切で、地域福祉活動（community care）の質と量が決まってくる

地域アシスタントは、若手さんが経験・練習を通じてスキルアップすること、地域の課題を診断する取り組み

第4期計画区民意見募集について

令和3年度から始まる第4期計画の区民意見募集を令和2年10月ころ実施する予定です。広報やホームページなどでお知らせしますので、ぜひご意見をお寄せください。

中区子ども食堂ネットワーク

中区内の各地域では、子どものつながりづくりや孤食予防、多世代交流などを目的としたいわゆる「子ども食堂」の活動が進められています。

平成30年12月に、活動団体と支援機関、地域団体により、「中区子ども食堂ネットワーク」が立ち上がりました。

※地域交流の場として対象を子どもだけに限定せず食を提供する「地域食堂」を含む

<主な活動>

- ・各団体の活動状況や課題などの情報共有
- ・活動者のスキルアップを目的とした研修会の開催
- ・「子ども食堂」の啓発に向けた周知用パンフレットの作成



中なかいいネ！発表会では、中区子ども食堂ネットワーク代表の梁田理恵子氏より「区内子ども食堂の活動とこれから」と題して、取組や活動についてお話しいただきました。

まずは、映像で中区内の子ども食堂の様子や雰囲気をご覧いただき、梁田氏ご自身が実際に関わっている「みなとこども食堂」について、立ち上げのきっかけや開設に向けて、そして今後の取組などをお話しいただきました。

子ども食堂が全国的に広まったころは、子どもへの食支援が活動の主な目的でしたが、時代の変化とともに目的も多様化してきています。現在では、全国3,000か所以上で「子ども食堂」の活動が行われており、中区でも少しずつ活動が始まっています。



<ネットワークメンバー>

【子ども食堂】※順不同

みなとこども食堂
なかよし食堂
ほっこりこども食堂
満福うえのまち食堂
ESP (エスプ)
キッズレストラン笑福

【支援機関・地域団体】

地区社協、民生委員・主任児童委員、
のんびりんこ、放課後キッズクラブ、
小学校・中学校、スクールソーシャル
ワーカー

【事務局】

中区社会福祉協議会、中区役所

Jack ふくしバザール

開港記念会館の1号室では、中区内の障害者地域活動支援センターや障害福祉サービス事業所、ボランティアグループによる手作り品やお菓子、東日本大震災被災地特産品などの販売を行いました。開演前や休憩中には多くの方で賑わい、出店者も来場した方々に笑顔で接客をしていました。



[編集・発行]

横浜市中区役所 福祉保健課事業企画担当 TEL 045-224-8330 / FAX 045-224-8157
社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会 TEL 045-681-6664 / FAX 045-641-6078